

平成28年度第11回常滑市教育委員会定例会会議録（概要）

開催日	平成29年2月16日(木)
開催場所	とこなめ市民交流センター
時間	開会 午後1時30分 閉会 午後2時40分
出席委員	委員 鬼頭 明美 委員 渡辺 慶太郎 委員 久田 孝寛 委員 伊藤 直 教育長 加藤 宣和
出席した職員	教育部長 山崎 巖生 学校教育課長 中野 直樹 学校教育課付課長 榊原 寛二 生涯学習スポーツ課長 増田 喜政 学校給食共同調理場長 岩田 啓二
傍聴者	なし
事務局	学校教育課副主幹 芦萱珠代
議案	(1) 平成29年度常滑市学校教育の目標（案）について (2) 平成29年度常滑市生涯学習の目標（案）について
報告事項	(1) 平成28年度常滑市教育委員会表彰候補者について（追加）
その他（諸報告）	行事連絡（2月～4月）

発言者	発言の要旨
教育長	平成28年度第11回教育委員会定例会を開催する。 平成28年度第10回教育委員会定例会会議録を各委員に諮り承認された。 会議録署名委員に渡辺慶太郎委員を指名した。
教育長	皆さん、こんにちは、教育長の報告事項につきまして1月の定例会以降の教育委員会の動きを2点ご報告いたします。 まず、1点目は、インフルエンザの状況についてご報告いたします。火曜日と水曜日、常滑西小学校の5年2組学級が閉鎖し、水曜日には5年3組が給食後下校いたしました。また、南陵中学校においては、月曜日には3年生、火曜日には全学年1時間早帰りをいたしました。水曜日にも、全学年が7時間目の40分をやめて早帰りをしております。しかし、学級閉鎖までには至っておりません。他の学校では、学級閉鎖までには至ってはおりませんが。まだ、欠席の多い学校があります 2点目は、2月7日に市長室において、第8回の定例会でお認め

発言者	発言の要旨
教育長 学校教育課付課長 教育長 委員 1	<p>いただきました名古屋型の山車「雷神車」を常滑市指定有形民俗文化財とする認定書を交付させていただきました。</p> <p>以上ご報告させていただきます。なお、本日、議案が2つと1つの報告が予定されております。また、定例会後には、教育委員会表彰式が予定されております。よろしくお願いいたします。</p> <p>議案第1号 平成29年度常滑市学校教育の目標（案）について説明をお願いします。</p> <p>資料に基づき説明。</p> <p>何かご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>教育大綱とも関連して上手くまとめられていると思います。</p> <p>先ほど、指導主事の話の中にもあったかと思いますが、このことを学校にしっかり伝えて学校の教育目標の中に上手に取り入れて、実際に学校内で機能していくことが大事かなと思います。</p>
教育長 委員 2	<p>ありがとうございます。現在学校では、今年の自分たちの学校はどうであったかについて、保護者、子どもたち、教員のアンケートを取り、それに基づいて来年度の計画を組み立てている時期です。校長会等でこの目標を示して学校に役立ててもらおうと思っています。</p> <p>他にご質問ありませんか。</p> <p>アクティブラーニングについてですが、新聞に『これからは、この言葉を置き換えて「主体的・協働的に学習に取り組む」というような言い方に変えていく。』という記事がありました。昨年は文面の中に「アクティブラーニング」という言葉を多く目にしたのですが、段々とこのような日本語的な言い回しに変わっていくのでしょうか。</p>
学校教育課付課長	<p>「アクティブラーニング」という言葉に色々なとり方があるということで、日本語の方がいいだろうということが新聞の記事にありました。昨年度は、「主体的・協働的」という言葉が使われていたのですが、本年度からは「主体的・対話的で深い学び」という言葉に変わっています。新聞でもこのような言葉になっていました。この言葉もまだこれから浸透していく段階なので、これまで使われていた言葉として、学校教育の目標としては「主体的・協働的」という言葉を使わせていただきました。今後、「主体的・対話的で深い学び」という言葉が浸透していけば変えることも考えられます。意図としては、講義形式の授業でなく、児童生徒が友だち同士、地域の大人</p>

<会

発言者	発言の要旨
教育長	<p>たち、先生たちと関わりながら自ら問題を見つけて解決していくというような視点を大事にしてほしいということです。</p> <p>学習指導要領がどのように進んでいくのか。教科書がどのように変わるのかを説明して下さい。</p>
学校教育課付課長	<p>来月次期学習指導要領の告示が出されます。それを基に教科書というのが改訂、採択され新しい教科書になるのですが、学習指導要領の全面実施は小学校では平成32年度、中学校は平成33年度になります。なお、道徳については、「道徳の教科化」となり、小学校では平成30年度から全面実施となります。従いまして来年度のうちには道徳の教科書の採択ということになります。教育委員の皆様には、今年7月の教育委員会定例会の時に道徳の教科書の採択をお願いすることになります。</p>
教育長 委員全員	<p>他にご質問ございませんか。</p> <p>ありません。</p>
教育長 委員全員	<p>議案第1号について原案のとおりでよろしいか。</p> <p>異議なし。</p>
教育長	<p>議案第1号は承認する。</p>
教育長	<p>議案第2号、平成29年度常滑市生涯学習の目標（案）についての説明をお願いします。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>資料に基づき説明。</p>
教育長	<p>何かご意見、ご質問等ございませんか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>総合型地域スポーツクラブについて愛知県内の市町村の設置状況を教えてください。</p>
教育長	<p>51市町村で既に設置されています。1市町村が準備をしている段階です。常滑市と南知多町が未設置となっている状況でございます。</p> <p>常滑市が遅れてしまっている理由ですが、実は体育協会がそれぞれ支部を持っているので、支部の活動が、総合型地域スポーツクラブの活動に良く似ているため、総合型地域スポーツクラブにする必要があるのかというのが、本市では議論となっており、それで少し遅れているという状況です。ですが、体育協会の協力をいただかなければ総合型地域スポーツクラブは難しいため、できるだけ早く体育協会の方々とよく話し合いをしながら進めていきたいと思っています。</p>

発言者	発言の要旨
委員 2	<p>私が体育協会に在籍していた頃、何年も前にこの総合型地域スポーツクラブについての研修を受けたことがあります。その後準備等の動きがなかったなと思っていて、それまでは、何年も話が途切れていたため、全体的に推進していないのかなと受け止めていたのですが、目標に項目が挙げられるということは、近い将来、設置する方向で進んでいくということで、具体的な話し合いもされていくということでしょうか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>今まで、そのようなお話はありましたが、体育振興部がまさに総合型地域スポーツクラブのようなことを行ってこられたのでこのような話はなかったのですが、平成23年度に市民運動会が無くなり、新しい人たちも常滑市に入ってきましたので、今回体育協会と話をして、協力を得ながら設置に向けて進めて行く段階でございます。</p>
委員 3	<p>総合型地域スポーツクラブというものがよくわかりません。例えば鬼崎剣道のようないろいろなスポーツの団体とこのスポーツクラブとの位置づけを教えてください。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>鬼崎剣道はスポーツ少年団であり、指導者がいて「剣道」という1つの種目を小中学生が中心となって習っています。このような1つの種目、1つの年代に限らず広い種目、色々な競技スポーツ、レクリエーションスポーツ、年代も小さい子供から年配の方まで幅広く色々なスポーツを様々な場所で行っていくというのが総合型地域スポーツクラブで、大きく分けるとこういった違いがわかりやすいかなと思います。</p>
教育長	<p>鬼崎剣道教室等はこの総合型地域スポーツクラブに入ることですか。それとも独立しているのですか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>総合型地域スポーツクラブというのは、独立した形です。スポーツ少年団の鬼崎剣道となるので同じスポーツですが、枠は変わってきますので独立している形になります。</p>
教育部長	<p>現在の各個別のクラブと総合型地域スポーツクラブの位置関係について、ある会員の方がどのように位置づけられているのかというところをもう少し具体的に説明していただけますか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>現段階で考えていますのは、4中学校区の中で体育協会の体育振興部に協力を得て、子どもから年配の方まで、その校区のスポーツクラブを開設してその中で会員になっていただき色々なスポーツを楽しんでいただくというのが総合型地域スポーツクラブで、鬼崎剣道とかスポーツ少年団については1つの種目「剣道」を、年齢についても小中学生をメインの対象とした競技の団体となります。</p>

発言者	発言の要旨
委員 2 生涯学習スポーツ課長	<p>常滑市ソフトバレーボール協会があり、大会を主催しています。例えばママさんバレーで練習している人たちは、ママさんバレーが無くなって総合型地域スポーツクラブに入らなければならないわけではなく、こういう人たちはこのまま存続して、新たにそれぞれ4地区に設置するから、今行っている大会とか教室を上手に組み合わせで会員という形でやっていくということですか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>総合型地域スポーツクラブが設置されても、個々のクラブは無くなりません。活動の場も多分変わりません。総合型地域スポーツクラブはまだスポーツをやってみえない人とか、他に色々なスポーツをやりたいと思っている方が健康づくりのために入っていただくという形になります。</p>
委員 2 生涯学習スポーツ課長	<p>こういった形になると、今までやってきた自分たちのスポーツはどうなるのか、活動の場所はどうなるのかということが心配になると思います。総合型地域スポーツクラブを設置することは良いことだと思いますが、既存のクラブがどのようになるのか、具体的に提案しながら進めていかないとお互いに困るのではないかと思います。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>活動の場が無くなるという心配があるということですが、実際、他市町において、そのようなことがありましたので、常滑市では個々のクラブの活動の場になるべく支障が無いように総合型地域スポーツクラブの活動の場を設けていきたいと思っています。</p>
委員 4 生涯学習スポーツ課長	<p>以前文化の日にありました体育協会が主体となっていた市民運動会のような一括のイベントではなく、通年のレクリエーションや、イベントを継続的に行っていくということですか。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>市民運動会も地域全体で集まって行うことで1つの交流の場として一大イベントとして実施するのですが総合型地域スポーツクラブにおきましては、年間を通じて色々な種目を取り入れて実施していくものでございます。</p>
委員 4 生涯学習スポーツ課長	<p>中核になっていくのは、体育協会ということですか。</p> <p>段階で考えているのは、体育協会の体育振興部にお願いをして、その中で種目に適した指導者にお願いして実施したいと考えております。</p>
委員 3 生涯学習スポーツ課長	<p>イメージとしては、体育協会とかの団体上にとりまとめの組織を作り、そこにぶら下がっていくような形になるのでしょうか。</p> <p>体育協会の中には、競技部、体育振興部、スポーツ少年団の3つ</p>

発言者	発言の要旨
<p>教育長</p> <p>生涯学習スポーツ課長</p>	<p>がごございます。その中の体育振興部をお願いするのですが、枠を外れた形の中で実施していきたいと思っています。</p> <p>以前、県から「総合型地域スポーツクラブ」はどういうものなのかという説明があり、その説明を体育協会のそれぞれの支部長が聞きました。その内容なら既に支部活動として実施しているということなり、そのことを県に話したが、県からは「会費を集めてみんなでスポーツを広げていくこと。支部長も会費を出すことになる。」ということでした。この会費を集めることが重要な要素でありましたが、段々、県の方もそれぞれの地域で様々な活動していることが分かり、会費に対してもこだわらなくなりました。それぞれの地域の人たちが多くの色々なスポーツを楽しめるような状況を地域の方たちで集まって作って欲しいということが総合型地域スポーツクラブで、体育協会のそれぞれの支部の活動が総合型地域スポーツクラブの1つの在り方かなと思っています。なので、体育協会の支部の方たちとよく話し合いをしないとバッティングするところが出てくるという心配があります。県としては、この支部が名前を変えただけでも良いとは言っていますが、隣の知多市の例を言いますと知多市は年配者に特化し、年配者を集め、ニュースポーツとか年配者でも楽しめるようなスポーツを老人会とタイアップして地域でグループを作って実施しています。その結果、今までスポーツをしなかった方とか新たなスポーツの人口として加わることとなります。このように、その市独自の考えで行っていますから、常滑市も他市を見て参考にしながら、常滑市にとってどういうことが良いのかを考えて実施していくことが今は必要ではないかと思います。特に運動会が無くなり、支部の活動もなかなか上手にいかないという話も聞きますし、新しく入って来た方たちも入れていく必要があると思います。常滑市には常滑市独自の課題があるので、この総合型地域スポーツクラブという切り口で一度見直すこと。このまま支部活動で名前を変えるだけにすること。どちらが常滑市にとって良いのかを話し合っ、どんな形の総合型地域スポーツクラブが良いのかということを検討していくことが重要なことかなと思います。県から、まだ出来ていないから行うのではなく、自分のところの課題は何かということから始まっていくことが良いのではないかなと思っています。このことを話したところ、体育協会からも、「一度話し合いをしましょう。」と言っていました。</p> <p>今年度内に、体育協会の役員の方と4支部の方と話し合いをさせ</p>

発言者	発言の要旨
教育長	<p>ていただき、来年度以降進めていく予定でございます。</p> <p>総合型地域スポーツクラブは、半田市の成岩で最初にできました。それぞれ中学校の部活動も土日になると総合型地域スポーツクラブの活動に変えて行っています。そのための施設もありますので、各家庭1万円位徴収しています。ですが、ほかの地域ではこのクラブとしての施設がないため、地区によって値段も違うようです。</p>
委員 3	<p>鬼崎地区ですと体育協会に各区が毎年体育協会にお金を活動の一部にと区から出しています。</p>
教育長	<p>それぞれの地域で異なりますので、県の方も会費については言わなくなっています。</p>
生涯学習スポーツ課長	<p>総合型地域スポーツクラブでの会費について、文科省の集計ですが、会費を徴収しているのが全体の90.9パーセント、徴収していないのが9.1パーセントです。会費が月、0円から100円が25パーセントでして、月1,000円以上が19.5パーセントということで、平均が月767円ということです。金額については各クラブによっても、地域によっても種類が分散しています。</p>
教育長	<p>他にご質問ございますか。</p>
委員全員	<p>ありません。</p>
教育長	<p>議案第2号について原案のとおりでよろしいか。</p>
委員全員	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>議案第2号は承認する。</p>
教育長	<p>報告第1号、平成28年度常滑市教育委員会表彰候補者について(追加)の説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>資料に基づき説明。</p>
教育長	<p>行事連絡について報告をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>資料に基づき説明。</p>
教育長	<p>他になければ、これをもって平成28年度第11回教育委員会定例会を閉会します。</p>